

特定非営利活動法人 3次元設計能力検定協会、 CAD ベンダー認定技術者資格との連携で 設計者能力育成を強化

2009年7月13日

特定非営利活動法人 3次元設計能力検定協会
ソリッドワークス・ジャパン株式会社

特定非営利活動法人 3次元設計能力検定協会（所在地：長野県諏訪郡下諏訪町、理事長：岸佐年）と、ソリッドワークス・ジャパン株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：飯田晴祥）は、3次元設計能力検定試験と CAD ベンダー認定技術者資格との連携の第一弾として、SolidWorks 認定資格者(CSWP：Certified SOLIDWORKS Professional)に対して、従来 3次元設計能力検定協会が実施してきた合計 8 科目の試験のうち、3次元 CAD 実技試験部分に対して、所定の手続きで規定の得点（一律 120 点）を付与することで実技試験を免除し、他の 7 科目の検定試験（合計 500 点満点）を受験できる、新連携をスタートする。

従来は、3次元設計能力検定協会の検定試験のみならず全ての公的 3次元 CAD 技術者試験と CAD ベンダー認定技術者試験は別個に実施されていたが、昨今の CAD ベンダー側の試験環境や試験基準の変化により、相互に連携することにより相乗効果を得ることが狙いである。

本連携により、3次元設計能力検定協会では、CSWP 取得者への得点付与（登録料：2,000 円が必要）で検定制度利用者の拡大が期待でき、3次元設計者育成の促進が図れると判断、一方ソリッドワークス・ジャパンでは CSWP 認定資格者の付加価値の向上やさらなる CSWP 取得動機付けが可能となる。今回の協業はその先駆けとして、企業における設計能力評価指針ができ、今後の日本のものづくりにおける人材育成や促進活動が加速することが期待できる。

3次元設計能力検定協会理事長の岸佐年は、「SolidWorks の CSWP 認定試験は、SolidWorks の機能活用法や操作能力を判定するものではなく、汎用的な設計者の能力を判定する基準が設定されていることから、十分に当協会の 3次元 CAD 実技試験に充当できるものと判断しました。さらに昨年からはオンラインでも受験できますので、3次元設計能力検定に興味のある方々を日本全国から募ることが可能になります。」と、協業の利便性を語る。

一方、ソリッドワークス・ジャパン代表取締役社長の飯田晴祥は、「3次元設計能力検定協会が CAD ベンダー認定技術者資格との連携の第一弾として CSWP 認定試験を選定戴いた

ことにまず敬意を評します。両者が協業することで日本における3次元設計能力評価の礎を築き、その能力を満足する人材育成を積極的に実施していきたい。日本が直面している少子高齢化社会での人材育成や技術伝承には設計能力の育成なくして成長はないでしょう。是非、この協業で企業におけるCSWP受験者が加速されることを期待します。」と、日本企業の人材育成や能力開発のステップに活用してもらいたいと期待とともに警鐘する。

CSWP合格者は、米DSソリッドワークス社から正規の認定を受け、世界共通の認定証が授与されるとともに、CSWP認定資格者ロゴが提供され、名刺や自己PRなどへの利用許諾が付帯される。現在のCSWP認定試験は2年程度の設計実務経験がある技術者を基準に設定されており、設問正解率75%が合否判定基準のため、過去の平均合格率は約30%と非常に厳格で質の高い試験である。参考までに、現在国内の取得者は800名で、全世界の9000名の約8%。CSWP認定試験受験費用は、\$99USD（約10,000円）。2008年からのオンライン化により日本全国どこでも受験することが可能となった。

3次元設計能力検定は、3次元CAD実技試験に加えて、機械設計の7つ道具（JIS製図法、精度設計、材料選定、強度設計、信頼性設計、要素設計及び加工法）の計8つの試験から構成されており、設計者の3次元設計能力レベルを評価することができる。合否の判定ではなく、科目ごとのポイントと合計ポイントでの評価により「スコア証明書」が発行され、合計500点満点で400点以上の方には優秀賞が授与される。現在までの受験者総数は、約2000名。（うち、8名が優秀賞を受賞している。）3次元設計能力検定費用は、全8科目受験で15,000円（うち、3次元CAD実技試験は5000円）。受験会場は全国8箇所。

特定非営利活動法人3次元設計能力検定協会について

3次元設計能力検定協会は、2004年10月に発足（2005年2月：特定非営利活動法人に認定）し、3次元設計能力向上による機械設計技術者の育成に努めてきた。特定非営利活動法人化以前からも任意団体として、機械設計技術者の育成、特に3次元CAD操作技能の向上による設計能力のレベルアップと高効率化を目的とし、産・学・官の連携により鋭意活動してきた。これらの活動で得られた、「企業が求める機械設計技術者の能力要件」を基に、2005年11月より「3次元設計能力検定試験」を開始した。この制度の実施により、多くの優れた機械設計者が輩出され、設計能力の底上げによる設計・製造業界の活性化につながるよう努めている。

協会トップ URL : <http://www.3da.or.jp/>

3次元設計能力検定 URL : <http://www.3da.or.jp/kentei1.html>

ソリッドワークス・ジャパンについて

(米) Dassault Systèmes SOLIDWORKS Corp.の3次元CADソフトウェア『SOLIDWORKS』製品群及び3D VIA製品等の日本市場における販売・マーケティング、サポート及びパートナー開拓・技術支援を実施。国内主要な製造業を網羅しており、特に設備・装置・機械全般で35%、精密・医療・電子機器・エレクトロニクス全般で35%、それ以外に金型・加工、

自動車関連、プロダクトデザイン等に採用されている。現在は単なるモデリングツールではなく、設計を支援するツールとして使い勝手のさらなる追及と設計検証、データ管理・運用等への展開のためのマルチプロダクト戦略で優位性を確保し市場を開拓。設立 1998 年 12 月 17 日、従業員数 80 名（2009 年 1 月 1 日現在）、代表取締役社長兼 CEO 飯田 晴祥。日本国内では、2009 年 3 月末で累計 90,500 ライセンス出荷済み（教育機関を含む）。

SWJ トップ URL : <http://www.solidworks.co.jp/>

CSWP 認定試験 URL : <http://www.solidworks.co.jp/sw/mcad-certification-programs.htm>

3DEXPERIENCE、Compass ロゴ、3DS ロゴ、CATIA、SOLIDWORKS、ENOVIA、DELMIA、SIMULIA、GEOVIA、EXALEAD、3D VIA、BIOVIA、NETVIBES および 3DEXCITE はアメリカ合衆国、またはその他の国における、ダッソー・システムズまたはその子会社の登録商標です。

CATIA、DELMIA、ENOVIA、SIMULIA、SolidWorks および 3D VIA は、ダッソー・システムズ (Dassault Systèmes) もしくはダッソー・システムズの子会社の米国およびその他の国における登録商標です。他のブランド名および製品名は各所有者の商標です。 Copyright © 2009 Dassault Systèmes SOLIDWORKS Corp.

特定非営利活動法人 3次元設計能力検定協会

<報道機関からのお問い合わせ先> 担当：林（事務局）

電話：0266-26-1274 e-mail : info@3da.or.jp

<お客様からのお問い合わせ先> 担当：林/大澤（事務局）

電話：0266-26-1274 e-mail : info@3da.or.jp

ソリッドワークス・ジャパン

<報道機関からのお問い合わせ先> 担当：マーケティング部 金谷・濱村

電話：03-6270-8704 e-mail : kanaya@solidworks.co.jp

<お客様からのお問い合わせ先> マーケティング部

電話：03-6270-8700 e-mail : info@solidworks.co.jp